よこね田んぼ 田植え

館報 千代

第329号

発行
千代公民館
編集
広報委員会
印刷
龍共印刷株式会社

＜千代の人口＞
令和５年６月末日現在
男　694名（－５）
女　774名（－４）
合計　1,468名（－９）

五月十三日（土）に、千代よこね田んぼで、百人超の参加者により「田植えイベント」が行われました。

当日は、時折小雨がぱらついたものの強い日射しのない穏やかな日和の中、棚田オーナーや一般参加の皆さんが班毎に棚田に散り、保全委員会や里山ベーすの指導の下、二時間余り、田植え作業を体験しました。

月一回の草刈り作業を行いつつ、六月三日(土)の「草取りイベント」や、八月から九月中旬にかけての「案山子コンテスト」を経て、九月二十三日（土）の「稲刈りイベント・収穫祭」迄、よこね田んぼを舞台とした地域づくりの取組みが展開されます。

保全委員会北澤副委員長は、区民はじめ関係各位の日頃からのご協力に謝意を表すとともに、「よこね田んぼの保全活動を通して、千代地区の次代を担う若者世代の礎になれたら」と抱負を語ってくれました。

がんばった田植え

千代小学校　五年　新井 珠佑空（しゅうら）

よこね田んぼの田植えでがんばったことは、三つあります。一つ目は、始め田んぼに入るのがこわかったけどがんばって入ったことです。ヌルヌルしてたけど、あたたかくて気持ちよかったです。二つ目は、田植えをすることです。苗を植えるところで上手にちょうせつしないといけないから、むずかしかったです。三つ目は、五年生だけやる場所の田んぼです。一番むずかしかったのは、五年生だけでの田んぼがせまくてやりづらかったことです。でも楽しかったからよかったです。これからも、よこね田んぼの活動をがんばってきたいです。

よこね田んぼの田植え

千栄小学校　六年　清水 南弥（みや）

五月十二日によこね田んぼの田植えがありました。田んぼの土の感覚は、足を入れた瞬間に「ぞくっ」としました。くつ下をはいているのに指の間に土が入ってくる感じがしました。その感覚に慣れてくると、しっかり苗を植えられました。

苗と苗の間隔も教えていただきましたが、夢中になると、となりの人との間が広がりすぎてしまって大変でした。でも、慣れてくるとどんどん植えられて楽しかったです。

日本の棚田百選にも選ばれている「よこね田んぼ」の田植えができて良かったです。あと一回しかできないのでしっかり楽しみたいです。

よこね田んぼの田植え

竜東中学校　一年　久保田 すず

よこね田んぼの田植えに参加して、この行事はよこね田んぼのためだけではなく、他の利点もあると気付きました。それは中学生と小学生、地域の人の交流ができる所です。私も来年入ってくる子と仲良くなることができました。この行事は続けていってほしいです。

第十一回 ワンふらバレー大会

去る五月二十一日（日）、四年ぶりにワンふらバレー大会が開催された。

本大会は例年公民館主催のスポーツ行事であったがコロナ禍のため自粛、今年感染症基準が五類に変更されたことで実施に至った。

当日は子育て世帯の若者を中心に約八十人が参加、地区内の親睦・交流の深耕を目的に、各チームが三試合戦い順位を決定したが、六分館が和気あいあい且つ本気モード全開の熱戦を展開し、大いに盛り上がった大会となった。

第十一回 ワンふらバレー大会 成績表

優勝　米川
準優勝　法山
三位　野池
四位　下八
五位　大北
六位　千栄東

6/2 豪雨災害

六月二日から三日にかけて降った大雨は、全国に甚大な被害をもたらしました。飯田市全域に大雨警報が発令され、南信濃では降り始めからの雨が二八八ミリに達するなど、当該地域も記録的な豪雨となりました。

千代では、荻坪地籍でがけ崩れがおき、二日の十四時半頃から約二十時間にわたって県道米川駄科線が通行止めになったほか、よこね田んぼの法面が崩落するなど、大小約一七〇か所の被害が確認されました。

気候変動による異常気象は、遠い国の話ではなくなっています。今一度周りを見回し、危険個所がないか点検しましょう。

イナズマ

「ファストファッション」という言葉を聞いたことはあるだろうか。UNIQLO、SHEINなど最近のトレンド商品が低価格で販売され、短いサイクルで商品が入れ替わるファッションのことである。

日本では、年間二十九億着の衣服が生産されているが、半分は売れ残り、袖を通さないまま処分されている。Tシャツ一枚を製造するのに約二千七百ℓの水が使われているというのに…。

ファストファッションブランドの多くは、発展途上国に生産拠点を置き、労働コストを削減することで、安価な服の販売を実現している。十年前、バングラデシュにある縫製工場のビルが倒壊し、千人を超える従業員が死亡、二千五百人がケガをする事故が発生したが、その背景には、世界中の衣料品メーカーが、労働コストの安いバングラデシュで生産を進めたことに起因している。この事件を契機に、ファッション産業における労働、人権問題が浮き彫りになった。

そこで、働く人々は毎日生きていくためのお金を稼ぐのに精一杯な状況であるため、労働環境が劣悪でもほかに選択肢がないのである。物が豊かな現代、安価な衣類を無駄に扱ってはいないだろうか。自然を破壊し、労働者の人権を犠牲にした上に成り立っていることを、私たちは知らなければいけない。

千代小・千栄小 音楽会

6/23（金）

最後の音楽学習発表会

千代小学校　六年　川手　芽依

私にとって小学校最後の音楽学習発表会がありました。五・六年生は合唱「大切なもの」と合奏「ＲＰＧ」を演奏しました。

「大切なもの」は、高音と低音が重なってきれいな声がでるように意識して歌いました。「ＲＰＧ」は、一つ一つの楽器の音が聞こえるように強弱をつけるところに気をつけて演奏しました。全校合唱も、三十五人の歌声をたくさんの方たちに聴いてもらえて、思い出に残る音楽学習発表会になりました。

最高の音楽会

千栄小学校　六年　柏木　美音

五、六年生は「ウィズ・ユー・スマイル」を合唱、「ラデツキー行進曲」を合奏として発表しました。

五月九日から休み時間や昼休みを使って練習をしてきました。音楽会本番、合唱は「みんな元気・笑顔」を意識しながら、高音と低音の二つの音を合わせられるようにきれいな響きのある声で歌うことができました。「ラデツキー行進曲」はリズムを合わせるのに苦労しました。家で自主練習をしても、みんなと合わせるとゴチャゴチャして苦労しましたが、本番はリズムや強弱を意識してかっこよく終わることができました。小学校最後の音楽会は、満足していい思い出になりました。

千代河鹿がえる祭り

第二十六回千代河鹿がえる祭りが七月一日（土）に開催された。

今年は五月のゴールデンウィーク頃から河鹿がえるが鳴きだしていたが六月二日の大雨で米川が増水し二週間ほど河鹿がえるの声がまったく聞こえない状況となったものの、祭りの前には再び鳴声が聞けるようになった。

夕方四時半から祭りはスタートした。生憎の雨となってしまい子供神輿は中止となったが開会式、夜店、ちょうちん行列は無事、行なわれた。

次回の祭りにはさらに多くの人達に来てもらい、皆で盛り上げてもらいたい。

栃の木ツアー救命講習会

青少年育成委員会主催の万古渓谷栃の木ツアーに先立ち、六月七日（水）、一般救命講習会が行われ、青少年育成委員六人と万古渓谷会会員二人が参加した。講師に飯田広域消防本部龍江分署の大杉実さんをお招きし、胸骨圧迫・ＡＥＤの使用方法・けがの時の対応等について学んだ。

講習には大人の人形に加え、小児サイズの人形も用意され、体が小さい場合には必要に応じて片手で胸骨圧迫を行うこと、それでも体の厚みの三分の一程度は沈むようにすること等、緊急時の対応を聞くことができた。

栃の木ツアーは豪雨災害による崩落があったため中止となってしまったが、公民館事業や育成活動を行う上で安全は欠かせないものであり、いざという時のための備えとなる講習であった。

千代峠交流会

千代と南信濃を結ぶ千代峠。両地区の交流会は平成十年から始まり、今年で二十一回目を迎える。六月十一日（日）、南信濃地区の皆さんを招き、千代地区からも多くの参加者が参集した。

第一部は「つなぐ棚田遺産」として、よこね田んぼを見学、その後、法全禅寺へ移動。歴史ある古寺について学んだ。

法山地域振興センターでは、「関口兼善氏写真展」が開催され、千代峠の美しい風景に参加者は魅了された。関口さんは、旧千遠線にある三十三観音の手入れを、南信濃の前澤さんらと共に行ってきたという。十一月には「林道千遠線」が開通される。旧千遠線を守ってきた関口さんらの行いから学んだ歴史を踏まえ、千代・南信濃地区の将来について考えたい。

第二部は「和太鼓トカラ」によるアトラクション。素晴らしい演奏に参加者全てが笑顔となる瞬間だった。

いいだ人形劇フェスタ 千代地区公演のお知らせ

いいだ人形劇フェスタ2023

日　時	会　場	劇団・公演
8月4日（金） 午後7時00分 開演	法山地域振興センター	香之鳥（こうのとり） 『香之鳥のパペットシアター』
		山本光洋（やまもとこうよう） 『Koyo マイムライブ！大道芸バージョン』
8月5日（土） 午前10時30分 開演	千栄小学校体育館	くまちゃん 『ちー君とおーちゃん』『勘太郎勘太（かんたろうかんた）』
		竹田人形座　竹の子会（たけこかい） 『血脈の印（けちみゃくいん）』―閻魔大王（えんまだいおう）と石川五右衛門（いしかわごえもん）―
8月6日（日） 午前10時00分 開演	千代小学校体育館	竜東中人形劇部きらら 『眠れる森の美女』
		【世界の人形劇・韓国】 Culture Art Bakery　FFWANG 『ホン・ドンジとイシミ』

千代伝統芸能と第６回野外音楽祭

8月27日(日) 午後2時～
山村広場　野外ステージにて

４年ぶりの開催となります。
多くの皆様のご来場をお待ちしています。

野外音楽祭実行委員会

告知版

○八月十九日（土）
Ｄブロック小学生交流会
（川路地区）

○九月二日（土）
第23回ウォークラリー大会
田力・荻坪・野池コース

○九月三日（日）
地震総合防災訓練

○九月二十三日（土）
よこね田んぼ収穫祭

○九月二十九日（金）～三十日（土）
竜東中学校文化祭
「雲母が丘祭」

※予定は七月十三日時点の内容です。変更となる場合があります。

戸籍の窓

○かなしみ

大澤　君惠　九十三歳
誠司　祖母（毛呂窪）
藤本　勇　六十八歳
公子　夫（下　村）
熊谷とみ子　九十五歳
久義　母（野　池）
林　洋子　八十三歳
道明　妻（毛呂窪）
林　善清　八十六歳
正三　父（大　郡）